

Zet Light Qmaven2 Series

Horizon aqua 取扱説明書

Ver1.01

Index

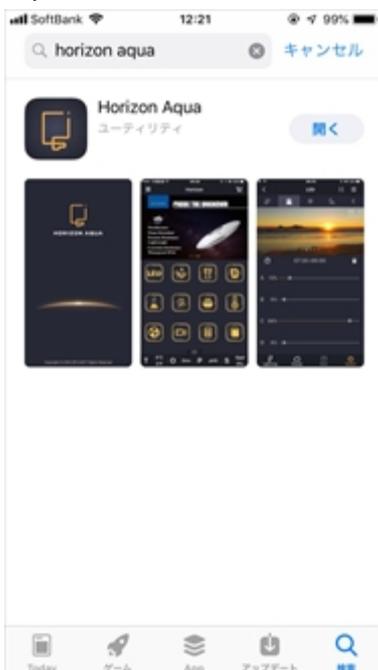
1.アプリ「Horizon aqua」の導入	3
2A.ゼットライトアカウントを作成して設定する	7
2B.ゼットライトアカウントを作成せずに設定する	9
3.初期設定の方法	10
4.スケジュールの設定画面	13
5.スケジュールの設定方法	14
6.機能ボタンについて	17
7.スケジュール設定の共有・バックアップ機能	18
8.オプションメニューについて	20
9.オプション設定について	21
10.複数台を一括で設定するには	22
11.アカウントの変更・ログアウト方法	24
12.トラブルシューティング	26
13.本紙についてのご注意	27

1. アプリ「Horizon aqua」の導入

本アプリには Android OS 用、iOS 用がありますので、ご使用の端末にあったバージョンのものをダウンロードおよびインストールしてください。

■ iOS 端末をご使用のお客様

Play ストア(Android OS)、app store(iOS)から専用の設定アプリをインストールします。『horizon aqua』で検索し、同名のアプリをインストールしてください。

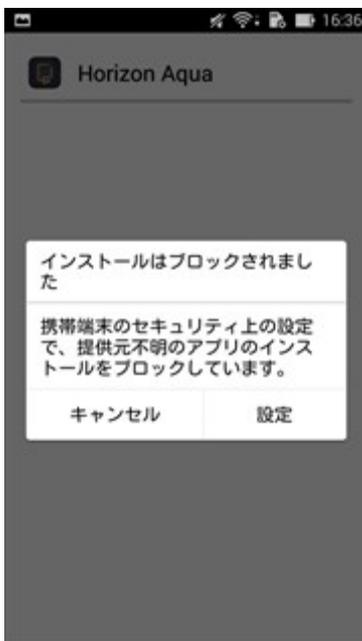


■ AndroidOS 端末をご使用のお客様

2020.2 現在 AndroidOS は Play ストアからダウンロードできるバージョンは海外用(英語版)となっております。日本語対応版は以下のリンクの Web ページ内からインストールファイル『Horizon-2.apk』をダウンロードしてください。

<http://e-lss.jp/zetlight/qmaven2.html>

公式 Play ストアからダウンロードしたファイルではない為、端末の設定によってはインストールしようとすると以下のような警告が表示されます。



Horizon aqua をインストールするためには一時的にこのセキュリティ設定を変更する必要があります。表示されたウインドウ中の設定を選択するか、端末の設定からセキュリティの項目を選択し、以下の提供元不明のアプリについてのインストールの許可設定を有効にしてください。



ファイルのインストールが終わったら、元の設定に戻しても問題ありませんので、必要に応じて設定を戻していただくことができます（表記や名称はメーカーやAndroidのバージョンによって異なる場合があります）。

Horizon aqua アプリを起動してください。位置情報の取得に関する確認などが表示された場合は許可する場合は許可を選択してください。ログイン画面が表示されます。



本アプリでは、LED の操作・設定をおこなうにあたってアカウントを作成することは必須ではありません。ログインすることによって使用できるようになる、外出先からのコントロールなどの機能は今後利用できるようになる予定ですが、現在おこなえる操作はログインせずにおこなえる事と同じです。

アカウントを作成して使用する場合は

2A. アカウントを作成して設定する

アカウントの作成を作成せずに設定をおこなう場合は

2B. アカウントを作成せずに設定する

をご参照ください。

2 A. アカウントを作成して設定する

1. ログイン画面の『すぐに登録』をタップしてください。メールアドレスとパスワードの設定を求められるので、ユーザーIDとして使用するメールアドレスと、任意のパスワードを半角英数字 8 桁以上で設定してください。メールアドレスに間違いがないことを確認してから画像赤丸部分の登録ボタンをタップしてください。



2. 内容に問題が無ければ以下のようなメッセージが表示されます。OKをタップしてください。



3. 認証確認用のメールが入力したアドレスに届いているので、設定したメールアドレスの受信メールを確認してください。メール本文中の『Verify email address』を選択して認証を完了してください。メールが届いていない場合は迷惑メールフォルダをご確認ください。

Horzion Aqua

Thanks for registering for Horizon Aqua. Please verify your email by clicking the button below.

感谢您注册 Horzion Aqua, 点击下方按钮以验证您的邮箱

Verify email address

For more information, please contact service@zetlight.com

了解更多水族资讯或疑问请联系 service@zetlight.com

4. ブラウザが起動して以下のような文が表示されたら認証は完了です。

Email Verification Successful

5. 「Horizon aqua」アプリを起動して、設定したメールアドレスとパスワードを入力してログインをおこなってください。エラーが表示されることなく下のようなデバイス選択画面が表示されたら、一旦アプリを閉じてください。**3.初期設定の方法**を引き続きご参照ください。



2B. アカウントを作成せずに設定する

1. ログイン画面中央下部の『ログインせずに接続する(iOS版)』『ログインせずに体験する(Android版)』を選択してください。



2. デバイス選択画面が表示されます。ここで一旦アプリを閉じてください。**3.初期設定の方法**を引き続きご参照ください。

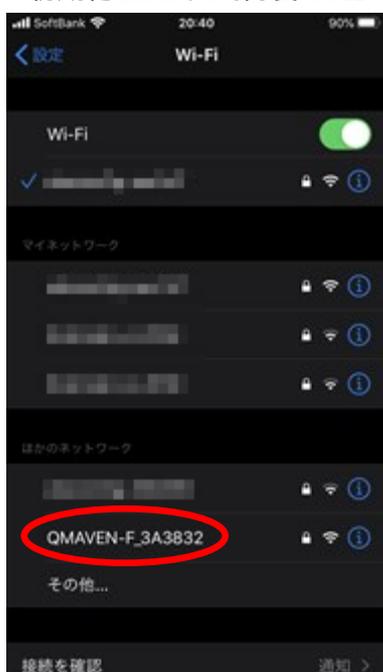


3.初期設定の方法

1. ここではアプリへのライトの登録方法を解説しています。本アプリでの設定をおこなうにあたっては、予め製品取扱説明書をご参照の上、配線・設置に問題がないことを確認してください。

2. 電源プラグをコンセントに接続し通電状態にしてください。通電状態になってからしばらくすると、ライトが Wi-Fi を発信するようになります。

3. 「Horizon aqua」をインストールした端末の Wi-Fi 一覧画面から『Qmaven-XXXXXX(Xは識別ID)』という SSID を探して接続してください。パスワードは『00000000』(数字のゼロが 8 個)になります。しばらく待っても一覧に回線が表示されない場合は、本体側面部のボタンを 5 秒程度長押しして、ライトの初期化をおこなって再度 SSID をご確認ください。



4. 設定をおこなうデバイスの選択画面になったら LED と書かれたアイコンを選択してください。グレーアウトになって選択できない場合、Wi-Fi の接続先が正しく設定され、接続状態であることを再確認してください。



5. ガイド（矢印）に従ってデバイスの選択と登録をおこなってください。図の登録デバイス一覧画面にデバイス名と識別 ID が表示されたら登録が行われています。複数台登録する際には更に画面右上の+をタップしてください。詳細は後程解説をおこないます。



6. デバイス名の右に表示されているアイコンをタップすると設定メニューが表示されます。



サーチ - 複数台使用時における識別用の機能で、タップすると該当の機器が点滅します。

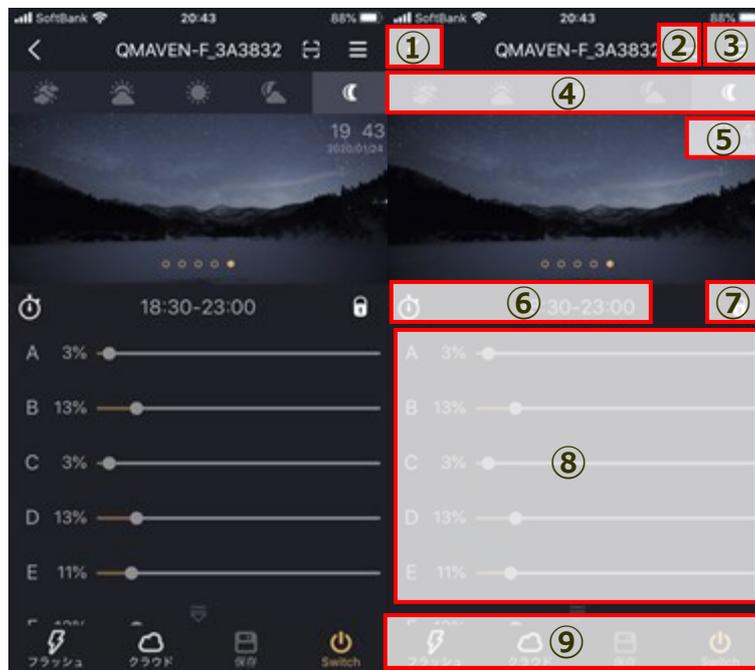
Wi-Fi - 近くに家庭用 Wi-Fi ルーターがある場合、この項目から Wi-Fi を登録してライトと常時接続させることができます。この操作をおこなうと、ライトの接続する Wi-Fi 回線と携帯端末の接続する Wi-Fi 回線が同一である場合に、ライトの設定をおこなう際に、毎回端末の Wi-Fi 接続先を変更する必要はなくなります。

編集 - ライト用の個別設定になります。ライトの名称の変更(半角英数字のみ対応)、ライトのイメージカラーの設定をおこなうことができます。このイメージカラーはデバイスのリスト表示画面でデバイスが接続状態にあるときに表示される色になります。手順 7. の画像のように初期設定はオレンジ色です。例えば、海水水槽用なら青、水草水槽なら緑というように、任意の設定をおこなってください。

消去 - リスト上からライトの登録を削除します。この操作ではアプリでの設定が消えるのみでライト自体に保存されている設定が初期化されるわけではありません。必要に応じて、後述の方法で初期化をおこなってください（15. 画面右上のメニュー画面参照）。

7. デバイスリスト上のデバイス名をタップすると設定画面に移行し、登録の操作は終了となります。

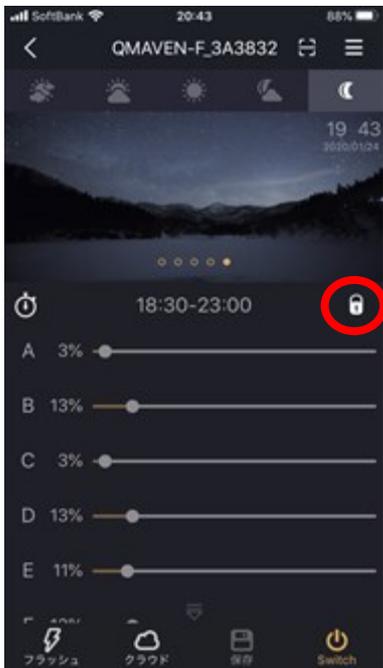
4. スケジュールの設定画面について



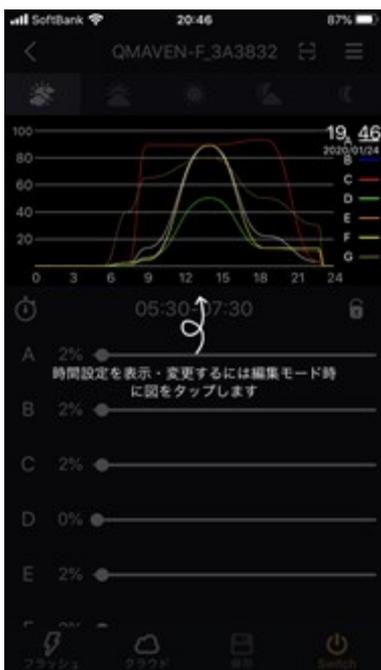
1	戻るボタン	デバイス選択画面に戻るときに使用します
2	QRコードアイコン	QRコードを使用したスケジュールの共有画面を表示します
3	オプションメニューボタン	各種オプションの設定や初期化などのメニューを表示します
4	タイムゾーンタブ	5つの時間帯と現在選択している時間帯を表示しています
5	システム時計	アプリ内の時計が表示されます。
6	タイマー時計	現在選択している時間帯の設定時間が表示されています
7	ロックアイコン	誤操作防止の為にロック状態と編集状態の切り替えをおこないます
8	出力スライダ	A~Gの計7本でチャンネル毎に出力を調整するためのスライダです
9	機能ボタン	フラッシュや曇りモードの確認ボタンや、電源のON/OFFボタンがあります

5. スケジュールの設定方法

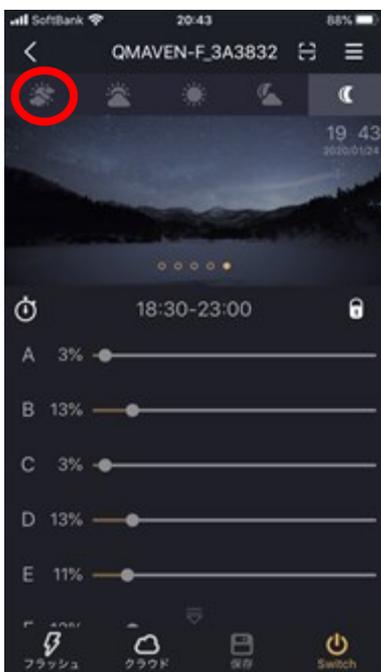
1. スケジュール画面が表示されたら、初めに時間設定をおこなうために、丸印部分の⑦ロックアイコンをタップして編集モードをオンにします。



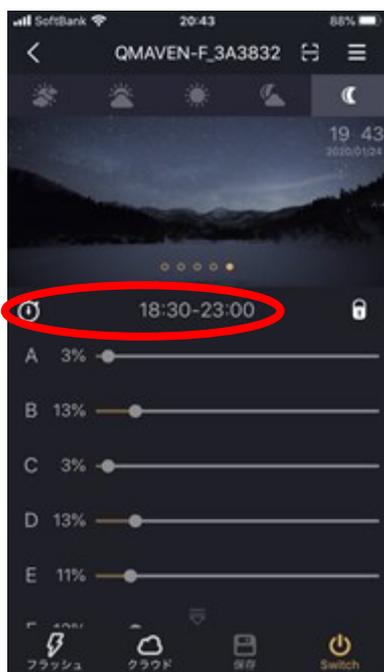
2. 編集モードになると、画面中央部がグラフ表示に変化します。グラフ上に表示されている⑤時計表示を確認してください。現在の日時と違う場合は、時計部分をタップして正しく調整をおこなってください。時計表示はグラフ部分をタップする度に表示・非表示が切り替わります。



3. 本機では1日で5つのカラーのタイマー設定をおこなうことができます。④タイムゾーンタブで設定する時間帯を選択してから、時間とカラーの設定をおこなうことができます。この時間帯は、左から順番に“夜明け”“日の出”“日中”“日の入”“夜間”と呼称されます。タイマー設定をする際には左から、すなわち1日の時間の流れに沿って“夜明け”時間帯から設定をおこなっていくことを推奨いたします。



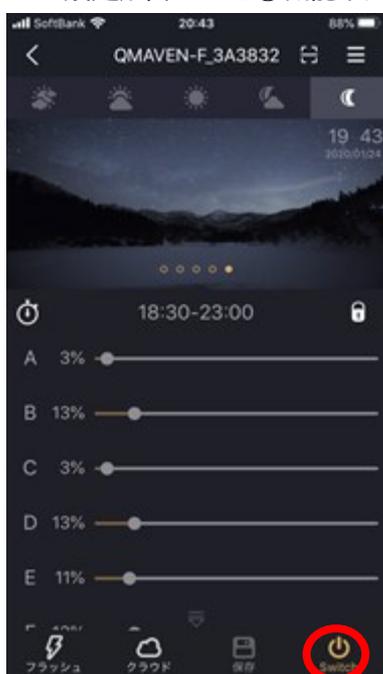
4. 初めに、カラー設定を適用する時間を設定します。⑥図中 18:30-23:00 と表示されている部分が、左の時計のアイコンをタップしてこのカラー設定を適用する時間帯を設定してください。



5. ⑧出力スライダでライトの点灯を確認しながら点灯カラーを調整してください。上記画像では A~E のスライダのみが表示されていますが、スライダの表示部分を下にスクロールすることによって、表示されていない F,G のスライダが表示されます。

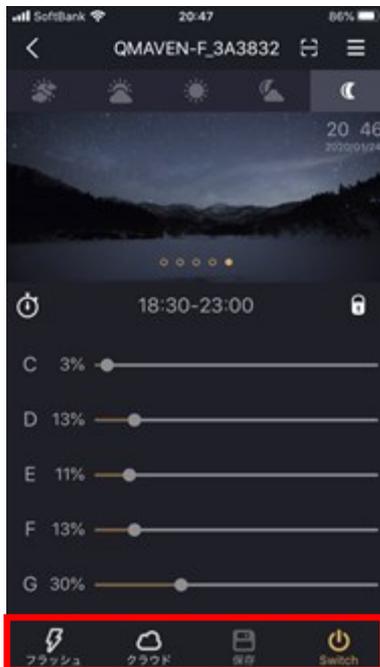
6. スライダでの出力の調整をおこなったら、引き続き④タイムゾーンタブで時間帯を切り替えて、タイマー設定をおこなってください。一番右のタブの“夜間”時間帯以降は消灯状態になります。例として“夜間”時間帯が 21 時までで、“夜明け”時間帯の開始時間が 8 時である場合、21 時から翌日 8 時までライトは消灯状態になります。

7. 設定が終わったら⑨機能ボタンの Save ボタンをタップして本体に設定を保存してください。



8. 以上の設定をおこなったら設定はライトに保存されているので、アプリを終了したり、Wi-Fi を通常のインターネット回線のものに戻しても問題ありません。ただし、改めて設定をおこなう際にはアプリを起動するまえに、ライトの Wi-Fi に Wi-Fi の接続先を変更してください。

6. 機能ボタンについて



フラッシュモード - 激しいフラッシュを繰り返す、雷を設定した時間で再現するモードです。設定時から、設定した時間だけ有効となり、指定した時間にモードを有効にする、といった操作をおこなうことはできません。このモードを使用する場合は1～99分の範囲で継続時間を、1～12段階の範囲でフラッシュの発生頻度を設定してください。1は頻度は最低で、12が最高頻度になります。設定した時間が経過するとモードは終了します。

クラウドモード - 流れる雲による微妙な明滅を設定した時間で再現するモードです。この設定では短時間クラウドモードを有効にする設定が可能です。このモードを使用する場合は1～99分の範囲で継続時間を、1～12段階の範囲で明滅の発生頻度を設定してください。1は頻度は最低で、12が最高頻度になります。設定した時間が経過するとモードは終了します。繰り返しクラウドモードを実行する設定をおこないたい場合は後述のオプションモードのAuto Cloudy機能をご使用ください。

保存 - アプリで設定した変更を本体に保存します。このボタンが押せるときは、設定に変更がおこなわれているので、このボタンで設定を保存してください。

オフ・オン - アプリ上での電源スイッチになります。一時的にライトを消したいときなど、このボタンをタップしてください。もう1度タップすると動作を再開します。

7. スケジュール設定の共有・バックアップ機能

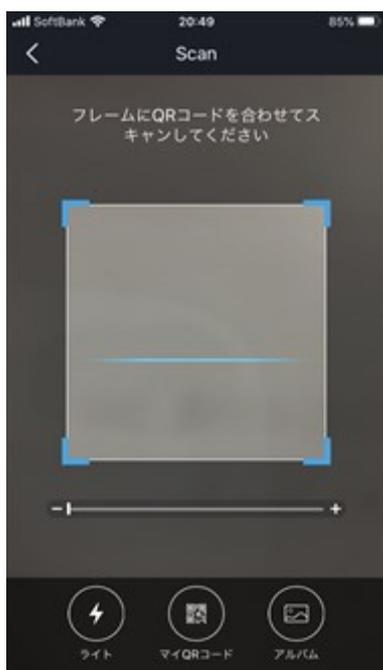
本アプリでは設定スケジュールを専用の QR コードとして扱うことで、容易に設定のバックアップや、ほかのユーザーと、タイマー設定を共有することが可能です。

※この機能を使用するには使用する携帯端末において、本アプリ『Hrizon Aqua』にカメラ、および写真のライブラリなどへのアクセスを許可する必要があります。操作の過程で権限に関する確認が表示された場合は確認の上、適宜許可をおこなってください。不許可とした場合、本機能はご使用いただくことはできませんのでご了承ください。

※本アプリで扱う QR コード、および QR コードリーダー機能は専用に設計されているものです。その為本アプリの QR コードリーダーでは、本アプリで作成した QR コード以外を読み込むことはできません。また同様に通常の QR コードリーダーで、本アプリで作成した QR コードを読み込むことはできません。

②QR コードアイコンをタップしてください。





ライト - 端末のライトを点灯させることができます。

マイ QR コード - 現在のお客様のライトの設定を QR コード化することができます。タップすると QR コードが画像ファイルとして作成されるので、保存してください。このファイルを保存することで、設定の共有や、バックアップとして利用することができます。この QR コードには機種名・保存日時・タイマー設定（時間スケジュールおよび出力設定）が保存されています。

アルバム - 端末の写真ライブラリを表示します。My QR コードで保存したファイルが保存されていることの確認をおこなえます。

QRコードを読み込むには

画面中央のフレームに QR コードを合わせて読み込みをおこなってください。また暗所で上手くコードが読めない場合は下部ボタンのライトで端末のライトを点灯させると読み込める可能性があります。

QR コードを読み込むと、設定の概要が表示されます。確認して問題なければ同期を選択して設定を読み込んでください。

8. オプションメニューについて



デモ - 設定したタイマーを短時間で確認できます。途中で確認を中止するには Exit を選択します。

スリープモード - タイマーとは独立して特定の時間だけライトを消灯させる時間帯を設定できます。スライドで機能をオンにして、機器を休止状態にする時間帯を設定してください。

WiFi - 近くに家庭用 Wi-Fi ルーターがある場合、この項目から Wi-Fi を登録して常時接続させることができます。この操作をおこなうと、ライトの接続する Wi-Fi 回線と携帯端末の接続する Wi-Fi 回線が同一である場合に、設定時にライトの Wi-Fi に端末の回線を変更する必要はなくなります。

オプション - 次ページの解説をご参照ください。

推奨設定 - SPS の育成用や LPS 育成用など、メーカーが考案したタイマー設定を読み込むことができます。適用する場合は選択した後、『同期』で読み込んでください。(2020.1 時点では未実装)

初期化 - 本体の設定を工場出荷時に初期化します。この項目を選択すると本体の設定が初期化されます。

9. オプション設定について

ルナサイクル - 日々変化する月齢による月明かりの変動を再現します。この設定は“夜間”時間帯にのみ適用され、影響をうけます。設定した出力を基にして自動で調整が行われるため、設定後しばらくは点灯具合の確認をおこなってください。

慣らし運転 - 水槽を立ち上げた直後や、環境に敏感な生体を水槽に追加した時などは、通常の設定では光が強すぎて、ストレスの原因になってしまうことがあります。そのような場合に、期間を決めて最初は弱く、そこから日単位で光を少しずつ強くすることによって、生体への負担を軽減するための機能が、慣らし運転タイマーです。この機能を有効にすると、出力設定が自動調整されます。設定した出力を基本として、初めは出力が大きく絞られ、10日かけて設定した通りの出力になるように徐々に出力が上がっていきます。この機能を有効にすると、クラウド（自動）とルナサイクルは無効になります。

クラウド（自動） - クラウドモードをランダムで発生させます。雲の流れによって変化する明るさを出力の自動調整によって再現します。この設定を有効にすると、夜間を除く“夜明け”“日の出”“日中”“日の入”の時間帯において、自動的にクラウドモードが適用されます。

ムーンライト - LED本体のサイドバーのムーンライトの点灯/消灯を切り替えます。



10. 複数台を一括で設定するには

1. 動作させるすべての Qmaven II を通電状態にしてください。
2. 複数台の Qmaven II をまとめてコントロールするには、まず初めにアプリ上にすべての Qmaven II を登録する必要があります。画面上の表示では下図のような、『LED』の画面に動作している Qmaven II の識別コードが一覧表示されている必要があります。表示されていない場合は、ライトのリセットをおこなった後に、すべてのライトを登録してください。



アプリ上に登録されていないライトについてはリセットボタンで初期化をおこなってください。本体側面部のリセットボタンを 5 秒間長押しすることによって設定を初期化することができます。



3. 親機に設定するライトを決めてください。ここからは本アプリ上から、親機の wifi に子機のライトを 1 台ずつ接続していく、という操作をおこなっていきます。

子機の右方にある設定アイコンを選択し、表示されるメニューの中の「Wifi」を選択してください。一覧から親機の Wifi を探して接続してください。パスワードは冒頭で解説したようにゼロが 8 個です。接続が完了し、親機の LED がフラッシュしたら設定は完了です。

4. すべての子機の設定が終わったら親機に接続し「LED」の画面を表示させてください。画面上部のシンクロアイコンを選択してください。シンクロモードを開始するかの確認メッセージが表示されるので OK を選択してください。シンクロモードがオンになっている時、アイコンは白い点灯状態になります。



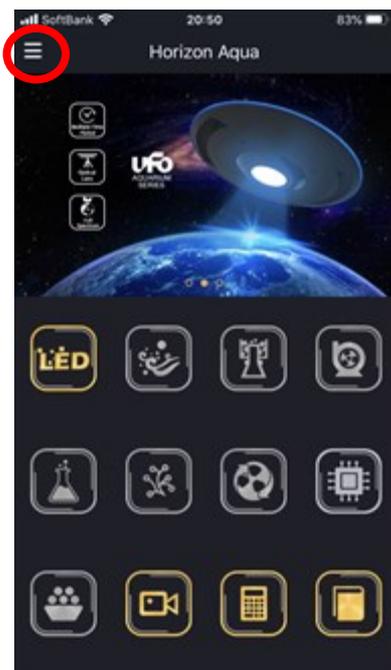
5. 以上の操作を行うと、シンクロしている機器のカラーアイコンが専用のもになります。シンクロアイコンが表示されている時はシンクロしているどの機器を選択しても、設定が一括で反映されます。一時的に個別に調整したい場合などは操作 4 のようにシンクロアイコンを選択すると、確認が表示されて同期設定を終了させることができます。



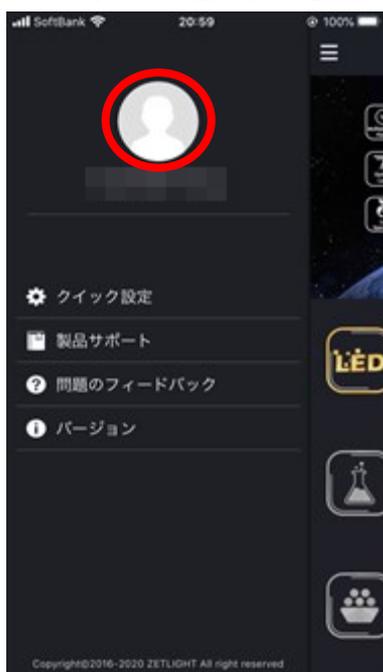
1 1. アカウントの変更・ログアウト方法

本アプリは 1 度ログインをおこなうと、勝手にログアウトされることはありません。その為、使用開始後にアカウントの切り替えや新規にアカウントを作成するときには、以下の操作をおこなってください。

1. デバイスの選択画面でメニューアイコンを選択してください。



2. アカウントの画像部分を選択してください。



3. アカウントの画像設定メニューが表示されます。ログアウトを選択してください。



12. トラブルシューティング

Q.アカウント登録の際にエラーになる

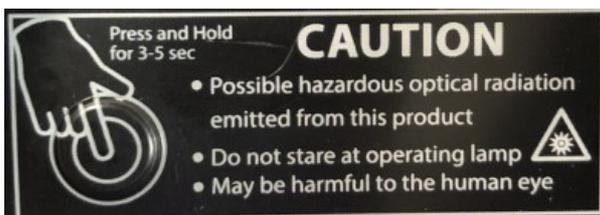
A.端末がインターネット接続されていることを確認してください。アカウントの作成は照明器具の Wi-Fi に接続されている時にはおこなうことができません。

Q. デバイス選択画面の LED が選択できず、設定できない

A.ライトの Wi-Fi に接続されていることを再確認してください。アカウント登録の為にインターネットに接続し直した場合など、改めてライトの Wi-Fi への接続操作が必要になります。

Q.ライトを登録する際に Wi-Fi が表示されない、リスト表示されない

A.本体側面部にあるリセットボタンを 5 秒ほど長押しして初期化をおこない、しばらく待ってから改めてリストを確認してください。



Q.スケジュールの変更ができない、反映されない

A.編集モードをオンにしてから設定をおこなっているかを確認してください。編集モードのオンオフは、タイムー設定画面のカギ型のロックアイコンで変更できます。

Q.誤ってアプリのアクセス許可を不許可にしてしまった、許可にしたい

A.端末の設定からアプリのアクセス許可に関する設定の変更をおこなってください。方法についてはご使用の端末のマニュアルをご参照ください。よくわからなければアプリの再インストールをおこなってください。

Q.シンクロ設定が説明書通りにできない

A.親機に関してのみ、すでに家庭用 Wi-Fi への接続設定をおこなっていた場合は、事前に初期化をおこなう必要があります。家庭用 Wi-Fi に接続すると本製品は Wi-Fi を発信しなくなるので、子機からの接続設定をおこなうことができなくなります。初期化の後、親機が Wi-Fi を発信するようになったら子機の設定から Wi-Fi 設定を再度おこなってください。

■ 本紙についてのご注意

本紙は Zetlight Qmaven2 シリーズ用のアプリ「Horizon Aqua」の設定・取扱説明書となります。
器具についての使用方法やその他重要事項は、製品の取扱説明書をご参照ください。
内容についてのご不明点・ご質問などがある場合は購入店、もしくは LSS 研究所専用メールフォームから
お問い合わせください。

L S S 研究所

<http://www.e-lss.jp/>